

定期的に職員間での授業見学・意見交換

花咲徳栄高等学校 Active 推進委員会

アクティブ・ラーニング授業研究の実施！！

今学期は11月13日～22日までを授業公開期間に設定し、実施をしました。各教員が、生徒の実情に合わせたアクティブ・ラーニング型授業を実践しており、お互いの授業を公開することで、新たな発見や刺激があり、大変有意義な時間となりました。今回は4つの授業の様子をご紹介します。

写真①のクラスは、大変集中力が高く、個人で作業を進めていくことを得意とするため、授業の序盤は一斉授業の形態で緊張感のある展開でした。しかし、わからないところがあると、隣同士で教え合う様子がみられました。写真②は、宿題の英作文を答え合わせしている様子です。各班で黒板に書きに来るのですが、最終確認を班の皆で念入りにしており、活発な話し合いが行われていました。生徒間で教え合う習慣が身につけており、コミュニケーションがよくとれていました。写真③は、複数のグループに分かれ、リスニングとスピーキングをしている様子です。不安なところは先生に質問をしながら、各グループで協力しながら取り組みました。最後に写真④では、プロジェクターを用いて視覚に印象を与える授業を展開していました。これにより、板書の時間が短縮でき、教師の発問や、生徒が知識をアウトプットできる時間の増加が期待できると感じました。

写真①

写真②-1

写真②-2



写真③-1

写真③-2

写真④



授業実施後、参観後の情報共有（リフレクションカード、研究授業&振り返り会）

授業参観後は、リフレクションカードを書き授業者に渡します。これは、授業者、参観者ともに高め合い、教員間で切磋琢磨をするために実施されています。内容は、参考になったところ、良かったところを記入することが条件です。悪い部分を言い合うのではなく、お互いの良いところを吸収し合い、授業者も参観した教員もお互いに授業内容を研鑽することが目的です。

1年目の先生は、研究授業として実施し、実施後は振り返り会も実施しました。意見交換をしながら今後につながる有意義な会になりました。

振り返り会の様子…



これからも継続的に実施し、授業力向上に努め生徒たちに還元できるよう努力していきます！